

歳末たすけあい運動

みんなそろって明るいお正月

みんなそろって明るいお正月を迎えるために、今年も歳末たすけあい運動を行なっています。たすけあい運動は、昭和34年以来、10月1日から12月31日までの3カ月



にわたって行なわれる共同募金運動の一環として、とくに12月を重点的な運動月として実施されてきました。

歳末たすけあいを一般に呼びかけるようになったのは明治41年からで救世軍が街頭に立つて行なつた「慈善鍋」が最初であるといわれています。運動の目的は、恵まれない家庭や身寄りのない老人、親元をはなれて生活している子どもたちに、少しでも明るく楽しいお正月を迎

えてもらうために行なうものです。したがってみなさんの自発的な意志にもとづく善意の持ち寄り運動です。

たすけあいの金品は、富士市社会福祉協議会（市役所1階）で、12月31日まで受け付けています。みなさんの暖かいご支援とご協力をお願いします。

なお、歳末たすけあい運動によって集められた善意の金品は、社会福祉協議会を通じて年末に越年資金やお年玉、お見舞のほか、下着類、学用品、毛布などとして贈ります。

健康優良児表彰

板倉木綿子ちゃんら30人を選ぶ

健康優良乳幼児表彰を11月24日行ないました。今年の該当者は、46年4月1日から47年3月31日までに生まれた乳児4012人で、9月18日から10月13日までの乳児健康診査で45名を選び出し、11月11日の最終審査で30名に決まりました。30名のうち25人が長男や長女でした。

審査員の秋山医師は「最終審査に残つた乳児は、全員が健康そのもので、30人を決めるのに苦労した。また選ばれたほとんどが長男や長女なのは、はじめての子どもほど両親が育児に熱心なことかも知れない」といつていました。健康優良児に選ばれた30名は次のとおりです。

清智子（八王子町2・貞昭） 渡部道也（水戸島本町・和夫） 佐野浩子（元町・清） 箱田砂織（中島・正巳） 田島理香（駿河台・明） 齊藤静香（中桁・章彦） 岩崎孝之（高島町・演夫） 土田直起（三日市・博） 稲穂俊徳（依

田原町・松男） 荻沢成昭（久沢・章男） 山田史武（松岡・武治） 吉川美穂（宮島・照雄） 板倉木綿子（横割・勉） 青木隆幸（錦町・勉） 船山努（松岡・利光） 望月暁久（松岡・康行） 秋山朋

香（中丸・数幸） 伊藤美保（入山瀬・淳） 木村崇（中里・博） 高橋ひろみ（本市場・幸助） 村上亜矢子（厚原・裕二） 渡辺晃司（松岡・由公） 田村哲哉（森島・勝彦） 奈木和正（富士見町・正文） 栗原明美（今泉9・忠治） 伊藤壘（今泉2・五郎） 小林真理子（蓼原・肚） 田中和子（一色・一） 秋山記代子（吉原2・喜一） 杉沢きよみ（蓼原・敏□）

※カッコ内は住所と保護者名です。



【長男や長女が多かつた健康優良児】



社会福祉センターの 利用者が1万人突破

社会福祉センターが9月14日開館以来、毎日150人以上の利用者でにぎわっていますが、11月29日1万人を突破しました。1万人目の利用者は、瓜島の楠木会老人クラブの石川とくさんでした。なお、福祉センターでは石川とくさんに記念品を贈り、利用者1万人をお祝いました。